

小牧白寿苑だより

小牧白寿苑落成式

当法人が昨年からの建設を進めておりました小牧白寿苑が完成し、去る四月十六日に来賓、法人関係者他多数ご臨席のもと、落成式を催行致しました。

式典に先立ち、平山哲了理事長より、「身体的な介護だけでなく、メンタル面を重視した介護に力を入れた」とあいさつがありました。



また、落成式終了後に、当施設の嘱託医でありますサンエイクリニック 浅井真嗣院長より「在宅医療と地域連携 これからの高齢者福祉について」の題目で講演が行われました。これに続き、施設の内覧会を行い、参加された方からは、「地域に根付いた施設になってほしい」との期待の声が聞かれました。



医務室からのお便り



骨粗鬆症について

高齢者人口の増加に伴って、骨粗鬆症になる人が急増しています。骨粗鬆症になると骨がもろくなり、わずかな転倒でも骨折することが多くなります。高齢の方が骨折すると、運動ができなくなり筋肉も萎縮するために、自分で身の回りの事ができなくなったり、最悪の場合には寝たきりの状態になる事も多くあります。

これを予防するためには、骨を丈夫にすると同時に、転倒を防ぐために筋

力を強くする事が大事です。毎日の運動と、骨を丈夫にする食事摂取を心がけましょう。

この運動は必ずしも屋外だけでなく、屋内でも工夫次第で安全にできます。いすに座って足を上げたり、立ち上がる練習をするだけでも筋肉や骨が丈夫になります。食事では骨の材料となるカルシウムを十分に摂取しましょう。乳製品やししゃも、干しえびなどの骨や殻ごと食べられる食品に多く含まれています。

また、腸でのカルシウムの吸収を促進するビタミンDを多く含むさんま、うなぎ、かつお、ぶり、干し物なども積極的に摂取しましょう。ビタミンDは日光に当たると皮下脂肪で多く作られるので、一日に三〇分〜一時間は日に当たるようにするとよいでしょう。



(廣江京子)

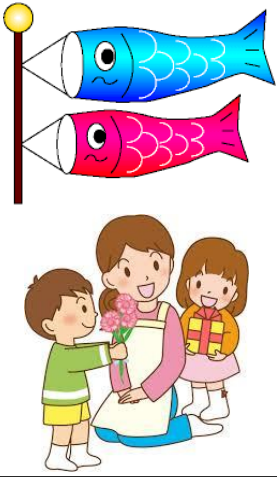
五月のイベント 瀬陽館

世の中ではゴールデンウィークという長期の休みがありますが、瀬陽館でも利用者様から「外出したいな」とのお願い等される方がやはりおられます。

年が明けてからはインフルエンザが流行りだし、外部からの慰問も中止になり、外出も控えていただいております。そんな時だからこそ、私たち職員も出来るだけ楽しい日々を過ごして頂きたいと思いきりインフルエンザ等を考えています。出来れば外出等出来るといいのですがまだまだインフルエンザ（今度はB型）が流行っている様で・・・

五月は端午の節句や母の日があります。それらにちなんだイベントが出来たらと思っております。こんな時期だからこそ利用者様が楽しんで頂ける様にしていききたいと思っております。

(筑紫まゆみ)



新食堂完成〜瀬陽館〜

4月に瀬陽館に新食堂が出来上がりました。天井が高く広々としていて開放感にあふれた食堂です。

工事が始まりだした時、いままで使っていた食堂へ向かう途中にある窓から見える工事風景。利用者様の方から「何が出来るの?」「どんなのが建つの?」などいろいろな質問があり、皆様と出来上がる経過を毎日楽しみながら食堂へ向かっていました。

いざ、新食堂が出来上がるまで待つという早いもので十一月末から工事は始まり土台ができ、柱が立って屋根がついたときは利用者の皆様も職員も想像したものより大きかったようで、「すごい大きいのが建ったね」「まだ入れないの?」などの声もありました。

内装は広く自由に動けるスペースが増



え、暖房も完備です。食堂が新しくなっただけから利用者様の喜びの声も増え、私も気持ちを新たにこれからも頑張っていきたいと思っております。

(徳永大輝・田中陽子)

心機一転!〜尚歯館〜

新緑の匂い立つ、素敵な季節になりました。

白寿苑で勤め始めてから3年半尚歯館で、その後4年間寿考館で働かせていただき、今年度の4月に寿考館から尚歯館に異動してきました。

過去に尚歯館で働いていましたが、当時とは違い現在は仕事内容も変わっていて戸惑いもありました。一ヶ月が経ちましたが、まだわからない部分もある所以他職員に聞きながら頑張っていきたいと思っております。

尚歯館では4月半ばまでインフルエンザのお年寄りが多く、花見等の外出をすることができませんでしたが、下旬の誕生日会にておやつ作りを行う予定です。みなさんが喜んで頂ければいいなと思っています。また5月には外出する企画を考え行っていきたいと思っています。

(田中祐治)

チームワーク 尚歯館

皆様こんにちは。尚歯館の沢田文太です。

さて、尚歯館では、四月にインフルエンザが流行り、職員、利用者様がインフルエンザでダウンしてしまいました。職員は休みをとり、一部の利用者様は入院されました。中には緊急搬送された利用者様もいました。

自分もインフルエンザA型にかかり、他の職員に大変迷惑をおかけしました。尚歯館はインフルエンザで休んだ職員を、皆でカバーしあって、チームワークでなんとか乗り切りました。改めて尚歯館はとても素晴らしい職場だと、改めて実感し、これからも、尚歯館、白寿苑の為に頑張っていきたいと思っております。

最後になりますが、手洗い、うがいをしっかりと、体調管理には、十分気をつけていきましょう。

(沢田文太)



思川町ユニット便り

私の決意表明

こんにちは、四月から寿考館2階思川町に配属されました谷紘希です。

三月は尚函館で約一ヶ月間実習してたくさんのごことを勉強させて頂きました。思川町でもたくさんのごことを学びながら成長していきたいです。利用者様に笑顔と丁寧な介護を心がけて励んでいきます。

自分の好きな言葉でもある「何も咲かない寒い日は、下へ下へと根を伸ばせ。やがて大きな花が咲くから」のように、学んだことひとつひとつをしつかり覚えて努力を重ねて成長したいです。至らぬ点も多いですがご指導のほどよろしく願います。

(谷紘希)



花笠町ユニット便り

朝晩の寒さも弱まり、たんぽぽや菜の花、桜の花が咲く春になりました。寿考館二階フロアでは、天気がよく桜の花が満開になった日に、駐車場に

咲く桜の花を見ていただこうと、声を掛け、順番に桜の下までお散歩していただきました。

「桜の花が満開になっていきますよ」と言うこと「本当？見に行かせてもらえないの？」と、皆様喜んで散歩に出掛けられました。「私が住んでいた笠松も、こんな風に川沿いでずっと桜があったのよ」「昔の桜より真っ白になったねー」などと昔を思い出され、話をしてくだしました。普段居室にて過ごされている方も声をかけると笑顔で「行くー」と答えられ、桜の花をずっと眺めておられました。

天候も暖かく絶好のお花見日和になり、体調不良の方もおられず多くの方に見ていただくことが出来たので良かったです。

(酒井亜衣)



松月町ユニット便り

みどりの木

今年の春は暖かい日もあり寒い日もあり、花冷えに桜が咲くの戸惑っているかのようでした。

そんな中、四月五日に寿考館合同行

事としてお花見会を開催しましたが、当日はあいにくの雨で外での花見は中止となってしまいました。

かわりに各階フロア内での花見を行いました。それぞれのフロアに桜の枝を飾り、職員が抹茶をたて男性職員が女性に扮して着物を着て、お菓子と一緒に利用者様全員にお配りしました。すると、おかしな着物姿に微笑んでいる方や、何と云っても着物姿の男性職員に目が点になっている方もいました。



また、中にはお茶作法の通りされる方、苦い顔をされる方、お菓子を美味しそうに召し上がられる方など様々でした。しかし、桜を観る事が出来なかった事もあり「外で花見をしたかったな」「この雨で桜が散ってしまうのかな」と残念そうに言われる方や、桜の見える部屋に行かれる方もおられました。

今後、松月町では利用者様に季節を感じて頂く為、ホールにある【みどりの木】に利用者様と一緒に色んな美・花を咲かせて行こうと思います。

この五月、六月は過ごしやすい季節になります。外出を考え、少しでも多くの方に自然に触れて頂けるよう職員一同、企画していきたいと思えます。楽しみにしていて下さいね。

(久保俊美)

紅華町ユニット便り

若葉が鮮やかな季節となりましたが、皆様つつがなくお過ごしでしょうか。

四月は四名の入居者様が、誕生日を迎えられました。その中のお一人はなんと今年百歳になりました！



お祝いに手作りの誕生日カードをお渡しし、皆様と一緒にホットケーキを作ってお祝いをしました。

職員と共に笑顔で作っていらっしゃる姿を見て、今後同居者様の笑顔が絶えない企画を考えていきたいと思えます。

(中島久美子)

小牧白寿苑が始まります！

1面でもご紹介しましたが、先日小牧白寿苑の落成式が執り行われ、5月1日より本格オープンいたしました。ここに至るまでに様々な方のご協力をいただき、無事に開所できますことを心より感謝申し上げます。この場をお借りしまして、落成式にご参列いただきました関係者の皆様、又、落成式に当たり過分なご寄付を賜った皆様に深く御礼申し上げます。以下にご寄付を賜った皆様をご紹介させていただきます。いただきました生花・観葉植物につきましては、開設後の施設内にて飾らせていただきたいと思います。



落成式寄付者（順不同）

・社会福祉法人愛燦会様(2万円) ・やまもと企画様(1万円、観葉植物) ・北ノ門歯科様(3万円)
 ・伊藤一也様(1万円、書) ・松本寛様(5千円) ・大塚敏子様(3万円) ・後藤敏夫様(1万円)
 ・安藤隆様(10万円) ・寺田豊様(1万円) ・ネットヨタ東海様(1万円) ・トーカイ様(1万円、観葉植物)
 ・あいち清光会様(1万円・胡蝶蘭) ・キングラン中部様(観葉植物) ・トモ岐阜様(胡蝶蘭)
 ・ジャパンエレベーターサービス東海様(胡蝶蘭) ・内藤建設様、翼建築設計様(スタンド花)
 ・JA愛知北犬山南部支店様(観葉植物) ・アマノ様(観葉植物) ・いたつ内科クリニック様(胡蝶蘭)
 ・牧野会計事務所様(観葉植物) ・ミズホテック様(観葉植物) ・小野電気商會様(胡蝶蘭)
 ・成祥福祉会様(胡蝶蘭) ・三和テクノ様(胡蝶蘭) ・コマニー様(観葉植物)
 ・一宮福祉サポート様(観葉植物) ・小橋一仁様(ソレイユ様)(胡蝶蘭)

それでは、新たに小牧白寿苑の職員として配属となった職員の意気込みを語っていただきたいと思います。小牧白寿苑がどのような施設に成長していくのかは彼らにかかっています。皆様のご指導とご協力もお願いするかと存じますが、是非とも温かく見守っていただければありがたいと思います。これからも犬山白寿苑、小牧白寿苑ともに宜しくお願い申し上げます。

風薫る五月がやってまいりました。皆様お変わりなくお過ごしでしょうか。

小牧白寿苑も無事落成式を終え、5月1日にオープンする運びとなりました。オープンするまでに至っては、様々の方に多大なるご尽力を賜り心より御礼申し上げます。

当たり前のことですが、オープンはゴールではなく、まさしくスタートなのです。建物が建ただけでは、スタートが切れません。そこに集まるご利用者様、職員、嘱託医の先生、行政の方々、地域のボランティアの方などなど、様々の方々が集まり連携してこそスタートが切れます。

そこには、たくさんの出会いと絆があります。これからどんな素敵な出会いができるのかとワクワクしています。そして、小牧白寿苑が皆様に喜んで頂けるような施設となるよう、たくさんの絆を大切に、敬愛の精神に基づいた施設を目指して職員一同邁進していきたいと思います。これから小牧白寿苑を末永くよろしく申し上げます。

(小牧白寿苑 音楽療法担当 萩原いづみ)

新緑の青葉が繁る季節を迎え、ご家族の皆様もお変わりございませんでしょうか？

さて、おかげ様でいよいよオープンの運びとなりました小牧白寿苑。新しい場所、新しい環境でのスタートに職員皆、緊張しつつやる気に満ち溢れております。

犬山白寿苑におきましても、ご家族様には大変お世話になりました。小牧白寿苑新設の話が始まってから現在まで約一年。着実に準備を進め、職員の育成も滞りなく行うことができました。これから出会う入居者様・利用者様が安心して過ごしていただけるよう、新たな気づきを携え、今までの経験を活かし、職員一同精一杯介護に尽力させていただきますので、皆様これからどうぞよろしくお願いたします。
(小牧白寿苑 桜ユニット 新井敏敬)

初めまして。この度小牧白寿苑、栃（とち）ユニットに配属になりました仙崎智子です。

今までは違う業種の仕事に就いておりましたが、介護の専門学校に通い、心機一転、ドキドキの新入職員です。介護に関わるのは初めての経験になりますが、皆様の生活がより良くなるようお手伝いしていきたいと思っております。

4月中旬までは小牧のオープンに向け、犬山白寿苑の染井町ユニットで研修を受けていました。自分自身も慣れない環境ですが、利用者の皆様もいつもより多くの職員に囲まれて落ち着かないかもしれませんね。研修期間中に少しでも先輩方の介護姿勢や技術を見習い、成長していけるように頑張ってきたつもりですが、小牧でもこれまで以上に頑張りますので、皆さんよろしくお願いたします。
(小牧白寿苑 栃ユニット 仙崎智子)

暖かくなり出勤するとウグイスの綺麗な鳴き声が聞こえ、今年も犬山白寿苑内の桜が満開になったのを見ると、新年度が始まるんだなと思いました。

私事ですが、5月より小牧白寿苑に異動する事になりました。お世話になりましたご家族様に直接ご挨拶が出来ず、申し訳なく思い広報にてご報告させていただきました。

私が犬山白寿苑に入社したのは、寿考館のオープンの時で、今年で丸8年が経ちました。長いようにも短いようにも感じ、あっという間に8年が経過していました。犬山白寿苑では色々な事を学ばせて頂き、皆様のおかげで成長することが出来ました。心より感謝致します。

犬山白寿苑で学んだ事を、小牧白寿苑でも活かしより良いケアを職員一丸となって提供していきたいと思えます。今後ともよろしくお願致します。

(小牧白寿苑 松ユニット 山下 悠)

初めまして。小牧白寿苑、櫛（けやき）配属の松田です。

4月に受けた新人研修では、犬山白寿苑の職員の皆様からいろいろな事を勉強させていただきました。学んだことを生かし自分自身成長できるようこれからも勉強して技術力を高めていきたいと思えます。

お年寄りとの繋がりを大切に常にやさしく笑顔で頑張っていきたいと思えますのでご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いたします。

(小牧白寿苑 櫛ユニット 松田悠太)



小牧白寿苑では入居者及び利用者を募集しております。
ご希望の方は小牧白寿苑までお問い合わせください。

電話（0568）65-6700(代表)

担当：マネージャー 柴田理央

一年を振り返って

桜の花も散り、新緑が綺麗な季節になりました。初めて見る桜はとても綺麗で、新緑になっても輝き続ける桜の木に魅了され続けている今日この頃です。

私は白寿苑に勤めてもう少しで一年になります。まったくの未経験で入った私にとって、初めの頃は仕事を覚えるのに必死で余裕がありませんでした。最近になり少しずつですが仕事にも環境にも慣れてきました。

先日ある利用者様が食事中にむせ込む事がありました。それにいち早く気づいた先輩職員さんがすばやく対処された甲斐あって大事に至らずに済みました。後で詳しく聞くと顔面蒼白で大変な状態だったというのです。もし私がある場面にいたら気付く事が出来たのだろうか、正しい対応が出来たのだろうかと考えたとき、私はまだまだ何も出来ていないと痛感させられました。

日ごろから利用者様の変化に気付ける職員になりたいと改めて感じる出来事でした。



(渡辺京子)

居宅介護支援事業所より

犬山白寿苑居宅介護支援事業所では、犬山市地域包括支援センターの楽田地区サブセンターとしても活動しております。今年度よりこれまでのサブセンターとしての位置づけが、より一歩独立した地域包括支援センターとして楽田地区の相談窓口となるよう、職員体制を整え業務を開始しました。

介護相談を始め、目指すところは地域の方々が住み慣れたこの地域で安心して暮らしていけるよう、いろいろな環境を整え連携を図っていく「地域包括ケアシステム」の構築です。地域の医療を担うかかりつけ医や病院、訪問サービス、通所サービス、特別養護老人ホームなどの施設サービスなど、介護を担う事業者、そして自治会・民生委員やボランティアを中心とした生活支援や介護予防事業とも密に連携をとって、高齢者の方々を地域ぐるみで支える体制を作っていきます。たとえ認知症があっても本人や家族も安心してこれまで通り暮らしていけるような、地域で支えあう仕組みを作っていく、そのための地域拠点として活動していけるよう頑張っていきます。

(居宅 高木史枝)

「寄付ありがとうございます」

- ・津田すみ子様 お手玉七十個
- ・岡田キヨ子様 金参萬円

車いす一台

(順不同)

五月予定行事

五月一日	音楽療法	川柳教室
五月七日	ひばり様	書道教室
五月八日	書道教室	バイキング
五月十一日	楽田婦人会様	奉仕活動
五月十一日	ひばり様	犬山市介護相談員様
五月十二日	音楽療法	犬山市介護相談員様
五月十五日	川柳教室	犬山市介護相談員様
五月十八日	ヒロセ理容室様	犬山市老人クラブ
五月十九日	イツモ美容院様	犬山市老人クラブ
五月二十日	芸能部様	犬山市老人クラブ
五月二十日	雅鳥様	犬山市老人クラブ
五月二十七日	犬山春日会様	犬山南高校様地域交流活動
五月二十八日	割子弁当	犬山南高校様地域交流活動
毎週火曜日	菓子販売	犬山病院先生往診
第一・四・月曜日	犬山病院先生往診	嘱託医先生往診
毎週水曜日	嘱託医先生往診	歯科先生往診



ナーシングホーム犬山白寿苑 (定員130名)
(特別養護老人ホーム)
デイサービスセンター犬山白寿苑 (定員35名)
犬山白寿苑ショートステイ (定員23名)

高齢者あんしん相談センター
(楽田地区サブセンター)
犬山白寿苑ケアマネジメントセンター
(居宅介護支援事業所)



敬愛
犬山白寿苑

〒484-0000
愛知県犬山市字洞田 30 番地 1
(特養・ショート)
TEL: 0568-67-6699
(デイサービス)
TEL: 0568-67-6645
(居宅・地域包括)
TEL: 0568-67-6684
(全事業所共通)
FAX: 0568-67-8910
E-mail: hakujuen@i-hakujuen.or.jp
HP: http://www.i-hakujuen.or.jp

